

理科自由研究をしよう！

《研究のすすめ》

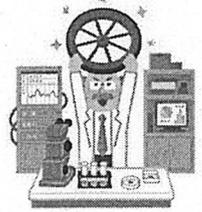
研究することや考えることは、私たち人間だけにできる素晴らしいことです。ぜひ、自由研究に取り組んでみましょう。

自由研究のテーマは何でもOK！たとえば…

- (1) 学校で学習したことで疑問に思ったこと、もっと深く調べてみたいこと。
- (2) 身の回りで、「おもしろいな」、「なぜなんだろう」と感じたこと。
- (3) 本を読んだり、テレビを見たりする中で、「これはおもしろい、この続きはどうなるのかな」と思ったこと。

これらの中から、好きなテーマを決めて、自分なりの実験方法や観察方法などを考えて、いろいろ調べてみるのが自由研究です。

夏休みだけでなく、不思議に思ったことがあったら、今日からでも研究を始めてみましょう。ちびっこ科学者になれますよ。みなさんの研究を楽しみにしています。



**身近な生活の中に、「？」はたくさんあるよ！
ちょっとした「？」から研究を始めてみよう！！**

《こんな研究テーマはどうかな？》

	3年生	4年生	5年生	6年生
理科の授業から	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の体のつくり ・こん虫の育ち方 ・ヒマワリやホウセンカの根の様子 ・チョウの観察 ・生き物のいる場所さがし 	<ul style="list-style-type: none"> ・花にくる虫調べ ・くきの伸び方調べ ・乾電池を使ったおもちゃの動き ・星座と星の色、明るさ ・空気てっぼうのせんとう飛び方 ・天気と気温の関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・種子に含まれる養分と発芽 ・雲の動き方について ・メダカのふやし方 ・動物の赤ちゃん調べ 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな植物の葉のでんぷん調べ ・天気と蒸散量の違い ・酵素とリンゴの変色の関係 ・いろいろな動物と食べ物との関係
身の回りの中から	<ul style="list-style-type: none"> ・よく飛ぶ水てっぼうの作り方 ・光によるかげのでき方の違い ・アリの行列のでき方 ・虫めがねのひみつ ・虫の起きあがり方 	<ul style="list-style-type: none"> ・虫のひげのしゅるいと役目 ・氷のでき方、とけ方 ・オジギソウの観察 ・温度差による空気の流れ ・空気のごれと植物の関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の芽の伸び方と光の関係 ・食塩の結晶のでき方 ・光の進み方 ・ボールのはずみ方 ・切り花を長持ちさせる方法 ・よく飛ぶ紙飛行機 	<ul style="list-style-type: none"> ・モーター作り ・住んでいる地域の植物分布マップ ・地域の川、水路の生き物 ・ものの燃え方と燃え残ったものの重さ ・太陽エネルギー調べ

令和4年度より理科論文集がデジタル化されました。過去の優秀作品の概要につきましては、以下のURL（静岡県教育総合センターホームページ）より御覧になれます。

<https://gakusyu.shizuoka-c.ed.jp/science/sonota/ronnbunshu/top.htm>

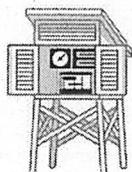
《このようにまとめてみよう》



○まとめ方の順序は？

下の表を参考にするといいね。(理科の教科書にものっているよ。)

3、4年生のみなさん	5、6年生のみなさん
研究の題名(テーマ)	研究テーマ
1 研究を始めたわけ (どうしてこの研究をしようとしたのか)	1 研究の動機 (研究をしようとしたきっかけ、わけ)
2 研究の仕方 (いつ、どこで、どんなやり方で研究したのか、準備したものは何か等)	2 研究の方法 ①観察、調査の手順 ②実験、観察の仕方 ③条件の決め方について (読んだ人が同じ実験ができるように書けるといいですね)
3 研究の結果 ←ここがポイント!! (調べたこと、かんさつしたこと、グラフ、絵や表、分かったことなど)	3 研究の予想 (調べる内容の結果を予想する)
4 研究のまとめ ←ここがポイント!! (考えたこと、新たなぎもん、感想など)	4 研究の結果と考察 ←ここがポイント!! (項目ごとに結果をまとめて考察する)
5 参考にした本や資料 (使った本の題名、本を書いた人の名前、発行された年度などを書く) (インターネットを使って調べたときには、URLを書く)	5 研究のまとめ ←ここがポイント!! (自分なりの結論、予想と比べてどうだったか、継続して調べていきたいこと、新たな疑問、感想など)
	6 参考にした本や資料 (用いた文献や資料のタイトル、著者名、掲載誌名、発行年度などを記入する) (インターネットを使って調べたときには、URLを記入する)



○どんな紙にまとめればいいのか？

- ・ A4、B5、B4サイズのノートや用紙にまとめましょう。
(審査会には、模造紙にまとめたものを出品することはできません。)
- ・ 研究で作った作品は写真や絵にしましょう。作ったもの(実物)を審査会に出すことはできません。
- ・ パソコン用のUSBやCD-Rなどのデータ類は、審査会で確認できません。紙に印刷しましょう。

○絵と写真では、どちらがいいの？

- ・ 観察したものは、自分の手でスケッチしても、写真で記録してもいいです。写真を使った方が細かいところが分かりやすいかもしれませんね。

○実験や観察で失敗してしまった。もう出せないの？

- ・ 実験や観察がうまくいかなかった。そんな結果になったとしても、大丈夫。失敗した原因を自分なりに考えたり、実験方法を改良したりしてみましょう。次につながる研究になります。来年度以降も、継続して調べてみましょう。

☆☆☆ 注意 ☆☆☆

※ 総合的な学習の発展などとして、「○○を製作した」や「◇◇の体験をした」というものは、理科の自由研究には該当しません。

※ 作品については科学館等で展示される場合があります。

しゃかいかじゆうけんきゅう ちょうせん 社会科自由研究に挑戦しよう！

学校で学習したことや生活の中で疑問ぎもんに思ったことなどについて調べ、考え、まとめよう！自由研究で大切なことは、研究テーマについて自分で見たり、聞いたり、さわったりして、体をつかって調べることです。夏休みはその絶好ぜっこうのチャンスです。さあ、自由研究を始めよう！



けんきゅう 研究テーマ例（過去の作品より一部抜粋）

3・4年

- 「うなぎパイのひみつ」
- 「まち探検をしたよ」
- 「～SDGs～浜松市のごみ問題」
- 「私たちのまち浜松のゆかた」
- 「遠州大念仏えんしゅうだいにんぶつについて」
- 「未来みらいにつなぐ伝統漁でんとりょう『たきや漁りょう』」
- 「今の学校と昔の学校」
- 「浜松地域ブランド『やらまいか浜松』」
- 「広がれ！私たちの町の思いやり～ユニバーサルデザインとバリアフリーで町を豊かにしよう～」

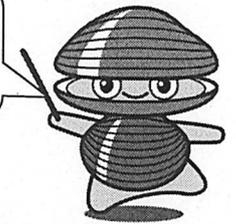
5・6年

- 「静岡と鹿児島のお茶を比べてみて分かったこと」
- 「東日本大震災被災地ひさいちを訪れて～南海トラフ地震への備えそなを考える～」
- 「貨物鉄道かもつてつどうをこれからどう活かしていくか～物流ぶつりゅうの2024年問題・環境問題かんきょうもんだいの対策～」
- 「安間川に警報けいほうが出やすい理由～こんな施設しせつがあったらいいな～」
- 「家康～健康オタクの長生き術」
- 「東海道 飛脚ひきゃくの旅」
- 「徳川 VS 武田～高天神たかてんじんを制する者は、遠州を制す～」
- 「関税かんぜいとは？輸出入ゆしゆつにゆうの仕組みとは？」

応募のきまりとお知らせ

- ① 作品は、**A4サイズのノートやファイル**などにまとめましょう。A4サイズでなかったり、大きなポスターのような形でまとめたりした場合は、審査しんさの対象にならない場合があります。
- ② 兄弟姉妹や友達といっしょに取り組むときには、応募票に取り組んだ人全員の名前を書きましょう。
- ③ 初めて自由研究に取り組むという人や、まとめ方がわからないという人、向けに、まとめ方の参考さんこうとなるテンプレートがあります。必要な場合、担任ひつようの先生そうだんに相談してください。
- ⑤ 自由研究に取り組むにあたり、著作権ちよさくけんに気を付けましょう。

こんな時どうする？ 自由研究 Q & A



Q：研究テーマが決まりません。どうやって決めたらよいですか？

A：授業や生活の中で「なぜ？」「もっと知りたい！」と思ったことをテーマにしてみましよう。例えば、教科書を開いて興味や疑問があるページについてくわしく調べたり、新聞やテレビのニュースであつかわれたことをテーマにしたりするのもよいですね。3・4年生なら「家の人の仕事」や「好きな〇〇がどうやってできるのか。」、5・6年生なら「地域の農業、工業」や「地域の歴史」など、授業で取り組んだことを住んでいる地域におきかえてみるのもいいですね。

Q：調べ方にはどのような方法がありますか？

A：実際に訪れて調べる、体験する、くわしい人にインタビューする、本を読むなどがあります。インターネットは、大まかな内容を調べたり、どこに行けばくわしく分かるのかを調べたりする時に使うとよいですね。

Q：まとめ方の工夫を教えてください。

A：文章だけでなく、写真やイラストを用いたり、グラフや年表にまとめ直したりしてみましょう。集めた情報を比べて、似ている所や違う所を見つけることや、自分の知っていることと結びつけて考えをまとめることにも挑戦してみてください。教科書の中にもまとめ方のヒントがありますよ。

Q：くわしく調べたり、研究を深めたりするためのポイントを教えてください。

A：1つ目は、調べる方法を組み合わせることです。本やインターネットで調べたことが本当か、実際に訪れて確かめたり、くわしい人にインタビューしたりしてみましょう。2つ目は、色々な人の立場から調べたり、考えたりすることです。例えば、食品について調べるなら、つくる人・運ぶ人・売人・買う人などの立場から考えると深まりますよ。3つ目は、研究中に「あれ？」と思ったことをさらに調べることです。調べれば調べるほど、たくさんの「なるほど！」に出会えるかもしれません。

Q：先生たちが、これはすごい！と思った研究があったら教えてください。

A：「天竜川のごみの量の研究」では実際に上流、下流に行き行ってゴミの採集をした研究がありました。古墳めぐりでは、実際に石室に入って調査をした友達もいましたよ。本を読むだけでなく、実際に見たり、聞いたり、そして触れたりすることは大切です。また、場所や時間(今と昔)を比較することで、自分が調べた地域の特性が分かる研究になります。

表紙や裏表紙など、外から見える所へ貼り付けてください。

社会科自由研究応募票

研究 テーマ	
部会	1 部会
学校名	上島小学校
学年 (ふりがな) 氏名	年 組 ()
備考	

共同研究の場合は、一緒に取り組んだ児童名を記入してください。

第17回

応募者全員に
参加賞あり

浜松市調べ学習コンクール

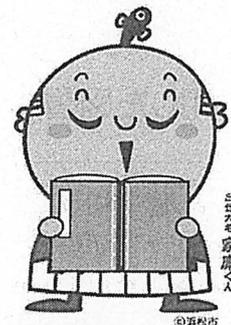
～図書館を使って、調べて、応募しよう～

なぜ？どうして？と思ったら図書館で調べてみよう！

疑問や興味のあることをテーマに、図書館の本を使って調べ、まとめた作品を募集します。

募集作品

- 対象は浜松市内の小学校に通っている小学3～6年生です
小学1・2年生は個人で全国コンクールに応募することができます
- **必ず公共図書館や学校図書館の本を利用してください**
- 調べるテーマは自由です
- 「見る」「聞く」などの体験や実地調査なども取り入れながら、どのように調べていったのか、その結果何がわかったか、自分の考えたことをまとめてください
- 個人で作った作品を応募してください
- 応募者自身のオリジナルで未発表の作品に限ります
- 他のコンクールとの二重応募はできません
2025年度に完成した作品を2025年度の学年で応募してください
- 写真、イラスト、文章等を作品に引用する場合は、本文中の引用した箇所にも出典を明記するなどの引用の要件に沿ってください
- 他者の個人情報を記載する際は、作品への掲載許可を得てください
- 生成AIによる生成物をそのまま作品として応募することはできません



～調べ学習は、児童自らが考え、判断し、表現する力を育みます～

作品の提出先と提出時期

- 夏休み明けに学校のクラスの先生に提出してください

賞及び副賞

- 浜松市長賞 浜松市教育長賞
浜松市立中央図書館長賞 優秀賞
優良賞 奨励賞 学校賞
(個人賞には副賞として図書カード、学校賞には図書を進呈いたします。)

応募作品の取扱い

- 入賞者の氏名・学校名・学年・作品名が公表されます。
- 上位の作品は、(公財)図書館振興財団が主催する全国コンクールの全国審査に推薦されます。また、一部の浜松市立図書館で複製・展示されます。
- 全国コンクールで入賞した作品の著作権は、(公財)図書館振興財団に帰属します。
- 作品は学校をとおして12月以降(全国コンクール出品作品は3月ごろ)に返却します。

作品のサイズ・ページ数等

- サイズ: B4(257mm×364mm)サイズ以下
(模造紙等にまとめた作品は、必ずB4サイズ以下に折りたたんでください)
- ページ数: 本文 1ページ以上50ページ以内
表紙、目次、資料集、参考・引用文献一覧は含みません
- **調べるときに利用した資料の情報と図書館名のリストを必ず巻末に付けてください**
 - ・ 「本の名前」、「書いた人の名前」、「出版社」、「出版年」、「ページ」
 - ・ Web の場合は、「サイト名」、「URL」、「アクセス年月日」
 - ・ 写真をつける場合は、「撮影した人の名前」、「撮影した日」
 - ・ 継続したテーマで応募する場合は、過去の自分の作品も別作品と考えて引用し、リストに記載
 - ・ 利用した図書館の名前(例: ○○小学校図書館など)

結果発表 令和7年10月中旬
表彰式 令和7年11月3日(月)
主催 浜松市 浜松市教育委員会
後援 一般社団法人浜松青年会議所
公益財団法人図書館振興財団

【お問合せ先】
浜松市立中央図書館
☎ 401-2445
(コンクール関係直通)



図書館を使った
調べる学習コンクール

第17回 浜松市調べ学習コンクール応募票

作品番号(事務局記入)

作品名	
ふりがな	
氏名	
学校名・学年	小学校 年
利用した図書館名	

※キリトリ線で切って、応募票を応募作品の表紙や裏表紙などに添付してください。
のり・テープ・ホチキスなどで、しっかりとめてください。

※上記の個人情報の取扱いについては、「浜松市調べ学習コンクール」以外に使用することはありません。

キリトリ線

☆作品を提出する前に、チェック！

作品をまとめるときに、調べたことがどこにのっていたかを書くことは、とても大切です。自分の作品に、下の表の内容がちゃんと書いてあるかをチェックしてみましょう。
(チェック表の提出は不要です。自分で確認するときに使ってください。)

<チェック表>

- 図書館の本を使っている
(Web のみの利用では応募できません)
- 参考にした情報の出典のリストをつける
 - 本の名前
 - 本を書いた人の名前(ないときもあります)
 - 出版社 出版年 ページ
- Web の場合は
 - Web サイト名 URL アクセス年月日など
- ①本やWebにのっている図表やイラストを写した場合、②本にのっている写真や地図をコピーしてはりつけた場合は、本文中の①②の箇所にも出典を書く
- 写真をつける場合は、撮影した人の名前を書く
- 利用した図書館の名前を書く

※ 調べ学習の過程で作ったり使ったりしたものの提出はご遠慮ください(植物・食品・においのするものなど)。作ったり使ったりしたものは、写真をとって作品につけたり、絵に描いたりするといいですね。



調べ学習のコツがわかる！



☆浜松市立図書館では、6～8月に「調べ学習講座」を行っているよ。詳しくは講座案内チラシや広報はままつ(5月号)をみてね。

調べ学習講座
申込み▶



☆「調べる」っておもしろい！図書館を使った調べ学習の手引き、調べ学習のすすめ方や作品のまとめ方の動画をHPで公開しているよ。活用してみよう！

調べ学習の手引き▶



調べ学習の動画や
作品のまとめ方▶



☆引用のルールや参考文献の書き方は全国コンクールのサイトを見てみよう

図書館を使った調べる
学習コンクール ▶



☆図書館の職員が調べ方のアドバイスをするよ。困ったときは市内の図書館に相談してみよう！